



はとぼっぼニュース 7月

発行責任者: 中田耕次

2026年7月1日

No.187

蒸し暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。のどが渇いていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうができて、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



	利用人数 138人 (5/16~6/15)
病 気	急性上道炎
	感染性・ウイルス性 胃腸炎
	アデノウイルス
	溶連菌
	扁桃炎
	水痘
	クルーズ症候群
	ヒトメタニューモウ イルス
	咽頭炎
	RSウイルス
ヘルパンギーナ	
マイコプラズマ	

☆利用の仕方

下記のQRコードを読み取り、予約システム(いくさぼ)にログインしてお子様の登録を行い、病児保育はとぼっぼへお申込みください。



ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください♪

☆前日から予約可能です。空きがあれば当日利用も可能ですのでネット予約にてお願いします。

☆継続でご利用希望の方は、前日の10時～13時までの間に翌日のご予約をお願いします。

☎はとぼっぼ直通電話 087-835-2065